



2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月7日

上場会社名 株式会社ベルパーク

コード番号 9441

代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 西川 健士

問合せ先責任者 （役職名） 取締役管理本部長 （氏名） 石川 洋

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：無

決算説明会開催の有無：無

上場取引所 東

URL <https://www.bellpark.co.jp>

TEL 03-3288-5211

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第3四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第3四半期	96,268	12.4	4,500	25.4	4,606	25.5	3,095	20.1
2024年12月期第3四半期	85,610	0.0	3,588	14.3	3,671	15.7	2,576	20.8

（注）包括利益 2025年12月期第3四半期 3,021百万円（19.9％） 2024年12月期第3四半期 2,520百万円（17.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	183.67	—
2024年12月期第3四半期	133.92	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2025年12月期第3四半期	43,416	25,899	59.7	2,115.88
2024年12月期	50,663	34,166	67.4	1,775.76

（参考）自己資本 2025年12月期第3四半期 25,899百万円 2024年12月期 34,166百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	22.00	—	28.00	50.00
2025年12月期	—	37.00	—		
2025年12月期（予想）				56.00	93.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	119,200	2.7	5,500	29.0	5,590	28.4	3,760	18.3	239.60

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2 当社は、2025年5月9日開催の取締役会において、自己株式の取得及び消却について決議いたしました。2025年12月期の連結業績予想における「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の取得及び消却の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 3 Q	12, 240, 712株	2024年12月期	20, 197, 800株
② 期末自己株式数	2025年12月期 3 Q	一株	2024年12月期	957, 088株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 3 Q	16, 856, 097株	2024年12月期 3 Q	19, 240, 727株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境の改善を背景に緩やかな回復が続いています。一方で、米国の関税政策の影響に伴う景気減速リスクや、物価上昇の継続による消費者マインドの冷え込み等の懸念から、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの主な事業領域であります携帯電話等販売市場におきましては、端末値引き規制の強化等により端末購入価格が上昇し、買い替えサイクルが長期化しております。各通信事業者は、販路見直しによりキャリアショップ数を減らす一方、メインブランドでは自社経済圏の金融・決済サービスと連携した料金プランを展開しています。

このような事業環境の中、キャリアショップ事業では、通信事業者の戦略に対応しつつ、自社商圈内におけるメインブランド店舗とサブブランド店舗の統廃合を進めました。また、ショッピングモール等の商業施設での販促イベントを通じて新規契約の獲得に注力するとともに、通信事業者が推進する金融・決済サービスと連携した料金プランの提案にも注力しました。さらに、スマートフォンの設定等に不安を抱えるお客様に向けて、サブスクリプション型の有償サポートをご案内する等、お客様のご利用状況やリテラシーに合わせた多様なサービスの提供に取り組みました。法人ソリューション事業では、事業規模の拡大に向けた組織体制の強化に加え、販路の拡大及びキックティング業務代行等のサービス提供に注力しました。これらの取り組みにより、前年同期比で携帯電話等販売件数、ストック収益、附帯商材（固定回線、電気・ガス、付属品等）の売上も増加しました。一方で、販売促進費を中心に販売費及び一般管理費も前年同期に比べて増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高96,268百万円（前年同期比12.4%増）、営業利益4,500百万円（同25.4%増）、経常利益4,606百万円（同25.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益3,095百万円（同20.1%増）となりました。

なお、当第3四半期連結会計期間（2025年7月1日～9月30日）においては、前年同四半期比で増収ながら減益となりました。売上総利益は7,636百万円（前年同四半期比15.9%増）と堅調に推移したものの、イベント販売に注力したことにより販売促進費が大幅に増加したことに加え、通信事業者によるインセンティブの配分見直しの影響もあり、イベント販売全体の採算が悪化しました。その結果、販売費及び一般管理費は6,899百万円（同20.8%増）となり、営業利益は737百万円（同16.0%減）、経常利益816百万円（同10.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益533百万円（同7.5%減）となりました。

第4四半期以降につきましては、販売施策の効率化や販促コストの適正化を進め、採算の改善と収益力の回復に努めてまいります。

[ご参考：キャリアショップ数]

当社グループが運営するキャリアショップ数は、2025年9月末時点で323店舗となりました。

(2025年9月末時点)

	直営店	フランチャイズ	計
ソフトバンクショップ	234	52	286
ドコモショップ	9	-	9
auショップ	6	-	6
ワイモバイルショップ	19	3	22
合計	268	55	323

※2024年12月末時点に比べ、直営店は12店舗減少、フランチャイズは2店舗増加しております。

※2024年9月末時点に比べ、直営店は18店舗減少、フランチャイズは1店舗増加しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、43,416百万円となり、前連結会計年度末に比べ7,247百万円減少しました。これは主に、売掛金が908百万円増加した一方で、現金及び預金が7,243百万円、棚卸資産が1,070百万円減少したことによるものであります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、17,516百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,019百万円増加しました。これは主に、買掛金が506百万円、賞与引当金が450百万円増加したことによるものであります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、25,899百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,267百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加3,095百万円、自己株式の

取得による減少10,297百万円、前連結会計年度決算に係る期末配当及び当連結会計年度の中間配当の実施による利益剰余金の減少991百万円によるものであります。

なお、当社は2025年7月4日付で自己株式10,908百万円(7,957,088株)を消却しております。

自己資本比率は前連結会計年度末に比べ7.7ポイント減少し、59.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されている業績予想につきましては、本資料の公表時点では、2025年7月24日付「2025年12月期第2四半期及び通期連結業績予想並びに期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」において発表した業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,207,190	12,963,568
売掛金	13,683,442	14,592,287
棚卸資産	7,259,417	6,188,512
その他	530,636	712,963
流動資産合計	41,680,688	34,457,332
固定資産		
有形固定資産	1,726,998	1,649,841
無形固定資産		
のれん	31,861	17,249
その他	36,176	29,124
無形固定資産合計	68,037	46,374
投資その他の資産		
投資有価証券	4,076,371	3,956,853
敷金	2,040,965	2,018,009
その他	1,070,665	1,287,764
投資その他の資産合計	7,188,001	7,262,628
固定資産合計	8,983,037	8,958,843
資産合計	50,663,726	43,416,175
負債の部		
流動負債		
買掛金	10,523,897	11,030,808
未払法人税等	920,187	1,065,202
賞与引当金	775,916	1,226,205
その他	3,556,365	3,487,149
流動負債合計	15,776,367	16,809,365
固定負債		
長期借入金	70,000	55,000
退職給付に係る負債	6,697	6,692
資産除去債務	577,776	579,306
その他	65,934	65,934
固定負債合計	720,407	706,933
負債合計	16,496,775	17,516,298
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,148,322	1,148,322
資本剰余金	1,872,489	1,602,729
利益剰余金	31,820,952	23,286,330
自己株式	△611,706	—
株主資本合計	34,230,058	26,037,382
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△63,108	△137,505
その他の包括利益累計額合計	△63,108	△137,505
純資産合計	34,166,950	25,899,877
負債純資産合計	50,663,726	43,416,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	85,610,476	96,268,036
売上原価	65,269,999	72,835,572
売上総利益	20,340,477	23,432,464
販売費及び一般管理費	16,751,553	18,932,433
営業利益	3,588,924	4,500,031
営業外収益		
受取配当金	45,765	113,560
物品売却益	26,667	911
店舗出店等支援金収入	5,095	6,584
助成金収入	2,049	—
その他	10,579	36,185
営業外収益合計	90,157	157,240
営業外費用		
支払利息	314	238
支払手数料	—	42,002
賃貸費用	2,178	2,178
投資事業組合運用損	3,576	4,754
その他	1,456	1,139
営業外費用合計	7,526	50,313
経常利益	3,671,554	4,606,957
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,520
固定資産売却益	14,967	8,400
受取補償金	191,484	—
特別利益合計	206,451	13,920
特別損失		
減損損失	26,732	29,982
店舗等撤退費用	8,453	3,266
特別損失合計	35,185	33,248
税金等調整前四半期純利益	3,842,820	4,587,630
法人税、住民税及び事業税	1,475,098	1,677,446
法人税等調整額	△209,085	△185,786
法人税等合計	1,266,012	1,491,659
四半期純利益	2,576,807	3,095,970
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,576,807	3,095,970

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	2,576,807	3,095,970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55,920	△74,397
その他の包括利益合計	△55,920	△74,397
四半期包括利益	2,520,887	3,021,572
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,520,887	3,021,572

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は2025年5月9日開催の取締役会決議に基づき、2025年6月30日付で自己株式7,000,000株の取得を行っており、また、2025年7月4日付で自己株式7,957,088株の消却を行っております。

これにより、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が611百万円、資本剰余金が10,908百万円減少しております。

なお、当該自己株式の消却により、その他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

この結果等により、当第3四半期連結会計期間末の利益剰余金の残高は23,286百万円、資本剰余金の残高は1,602百万円となっております。なお、当第3四半期連結会計期間末における自己株式の残高はございません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	208,238千円	182,545千円
のれん償却額	35,846	15,029

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、情報通信機器販売サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。